

人々のいのちと健康を守るために

赤十字病院での感染者等の受入れ

大津・大津志賀・長浜の各赤十字病院では、厚生労働省をはじめ各行政機関からの要請に応じ、帰国者・接触者外来の設置や感染者等の受入れ等、いのちを守る最前線で医療活動を続けています。



感染者への対応強化のための医療機器整備

県内赤十字病院における感染者の治療を一層強化するための医療機器整備について、滋賀県支部より1,000万円を交付しました。

赤十字奉仕団がワクチン接種のお手伝い

新型コロナウイルスワクチン接種会場で、現在15団の赤十字奉仕団がさまざまなお手伝いを実施しています。

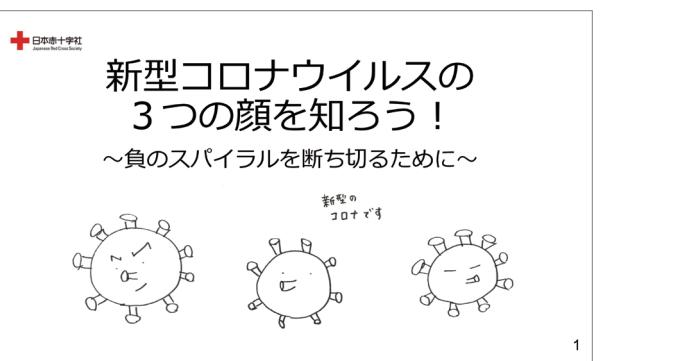
活動する奉仕団員は、「少しでも不安を和らげられたら」「スムーズに接種が進むように」という思いで、会場内外での誘導や受付補助など、団員が交替しながら日々活動を続けています。



啓発活動を通じて感染症への理解を



感染症への理解を深め、さらには不安な気持ちや差別、偏見などが広がることを防ぐために、ガイドブックや絵本アニメーションなどの情報発信を行いました。



滋賀県支部では、新型コロナウイルス感染症に対する取組みについてまとめた特設サイトを日々更新しています

取組みについての
詳細はこち
ら



特設サイト



日本赤十字社 滋賀県支部

Japanese Red Cross Society

〒520-0044 大津市京町4丁目3番38号
TEL 077-522-6758 FAX 077-523-4502
<https://www.jrc.or.jp/chapter/shiga/>

表紙：大津赤十字病院 看護師長 植田 真由美 さん



● 災害時、知って役立つ豆知識 ●

～身近なものでホッと一息～

避難所生活中では、普段どおりにからだを清潔にすることは容易ではありません。しかし、身近にあるものを利用して、少しでも清潔にして、衛生面に気をつけ、気持ちよく生活送ることが大切なことです。

ホットタオルの作り方

熱いタオルでからだを拭くだけでも、気持ちをよくし、心身の緊張がほぐれます。

①ビニール袋にタオルを一枚入れ
熱湯をかける



②乾いたタオルに包んで軽く押さえる



③中のタオルを取り出して使う



段ボール箱を利用した足浴



足を温めて血行がよくなると、疲労回復や入眠効果が得られます。

東日本大震災では
コップ一杯のシャワーと言われて喜ばれました。

災害が被災者に及ぼす影響や、病気などに関する講座は自治会等、皆さまの地域で開催できます。詳細は滋賀県支部までご連絡ください。



赤十字しが

2021
vol.3



Contents

- しがの赤十字活動レポート～令和2年度滋賀県支部この1年～
- 令和2年度日本赤十字社滋賀県支部の決算のご報告
- 新型コロナウイルス感染症に対する赤十字の動き（滋賀県支部編）
- 災害時、知って役立つ豆知識～身近なものでホッと一息～



日赤滋賀県支部
WEBサイト

しがの赤十字活動レポート

～令和2年度滋賀県支部この1年～

5月

7日(木)～
31日(日)

手作りマスク、心をこめて

～赤十字奉仕団が1万枚のマスクを作製しました～

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響によるマスク不足に伴い、滋賀県から依頼を受け、県内の赤十字奉仕団50団が布マスクの縫製作業を行い、2週間で1万枚のマスクを作製しました。完成したマスクは県内の子ども食堂など子どもの居場所づくりに取り組む団体や宿泊施設などに贈りました。

また、各奉仕団でもマスクを作製し、地域でマスクを必要とする方々へお届けしました。



8月

8日(土)

子どもの尊い命を守り、健やかな成長を支援する

～幼児安全法短期講習会を開催～

大津市内の保育士30名を対象に、子どもに起こりやすい事故の予防やケガの手当などを学ぶ幼児安全法短期講習会を開催しました。

参加者の感染防止策を図りながら、事故防止等についての講義をはじめ、指導員が心肺蘇生法やAEDの使い方、誤った時の異物除去などのデモンストレーションのみを行う方法で実施しました。



9月

20日(日)

感染症の流行と自然災害が同時に発生したら…

～滋賀県総合防災訓練に参加～

コロナ禍の中、東近江地域で大地震が発生し、甚大な被害が出るとともに大雨により一部地域で河川の氾濫も起こったという想定で滋賀県総合防災訓練が行われました。滋賀県支部では、赤十字防災ボランティアによる避難所での環境改善支援、日赤救護班による避難所での巡回診療や感染者対応等の訓練に参加しました。



10月

23日(金)

困っている人に寄り添う活動をこれからも

～赤十字奉仕団結成70周年記念 滋賀県赤十字奉仕団大会を開催～

赤十字のボランティア組織である地域赤十字奉仕団が結成70周年を迎えたことを記念し、「赤十字奉仕団結成70周年記念滋賀県赤十字奉仕団大会」を開催しました。本大会では日々奉仕活動に取り組み、その活動に顕著な功労があった奉仕団および団員への表彰や、記念講演を実施。また、団員の増強に取り組んだ奉仕団（東近江市蒲生・竜王町）や東北でのボランティア活動を続けている県立八日市南高等学校の生徒が活動報告を行いました。



11月

10日(火)

コロナ禍でも、「備える」を忘れない

～高校の授業で防災教育を実施～

県立八幡高等学校では、選択授業の中で赤十字救急法や防災教育を取り入れています。

新型コロナウイルス感染症への対応でグループでの話し合いなどが制限されている中での実施でしたが、一人ひとりが地域の白地図に災害危険箇所や防災施設を書き込むなど、指導方法を工夫して行いました。

参加者からは、「個人作業となったことで集中して取り組めました」、「しっかり災害と向き合うことができました」などの感想が寄せられました。



11月

15日(日)

「偏見のない世界を作る」をテーマに、オンラインで意見交換

～青少年赤十字国際交流事業に参加～

日本の高校生とアジア大洋州の17の国と地域から、ボランティア等500人を超える若者が集まり青少年赤十字国際交流事業が行われ、滋賀県から県立八幡高等学校の生徒11人が参加しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受けオンライン形式で行われました。

参加者らは、各国の文化紹介だけでなく、新型コロナウイルスとの向き合い方や偏見、差別をなくすにはどうすればよいか等、活発に意見交換を行いました。



12月

1日(火)～
25日(金)

助けあわなければ、感染症から世界は守れない

～「NHK海外たすけあい」キャンペーンの募金活動を実施～

毎年12月1日から25日まで、日赤とNHKが共同で行っている「NHK海外たすけあい」では、「国境を越える感染症」をテーマに、感染症の蔓延により様々な影響を受けた世界各地での災害、紛争、病気で苦しむ人々への支援を目的として実施しました。

12月5日(土)JR石山駅で行った街頭募金では、青年赤十字奉仕団、大津赤十字看護専門学校学生奉仕団が、募金箱を机に設置するなど感染防止策を徹底した中での取り組みとなりました。



2月

18日(木)～
19日(金)

資格を必要とされる方の要望にこたえる

～救急法基礎講習会を開催～

赤十字が実施する資格認定講習の中でも、救命の手当を学ぶことのできる「赤十字救急法基礎講習」の修了資格は、他団体の資格取得に必要な資格とされていることから、例年多くの方が受講されます。

受講者どうしの接触する機会をできるだけ少なくするなど、感染対策を講じた講習会は、個人で学びたい方や資格取得を目指す方など多くの申し込みがあり、当初の実施回数を増やして行いました。



令和
2年度

日本赤十字社滋賀県支部決算のご報告

皆さまからお寄せいただいた活動資金により、新型コロナウイルス感染症への対応をはじめ、災害救護、救急法などの講習普及事業など人びとの健康で安全な暮らしを守るための事業を実施することができました。

歳入

活動資金収入 …… 2億2,439万4千円
その他の収入 …… 3,327万8千円

歳入合計 …… 2億5,767万2千円

新型コロナウイルス感染症への対応など赤十字病院の医療体制の充実や献血の推進に
2,126万6千円

災害救護活動と救護体制の強化のために※1
3,264万7千円

青少年赤十字とボランティアの育成のために
2,241万2千円

本社が行う国内・国際救援活動のために
3,256万4千円

市や町の赤十字活動のために
1,403万3千円

赤十字運動の推進と広報活動に
1,984万円
支部事業の運営のために
4,251万4千円

事務所の維持・管理のために
1,121万6千円

次年度当初の活動のために(繰越金)
5,677万5千円

健康・安全のための知識と講習普及のために
440万1千円

※1 災害対応等に備えるための積立金を含みます

※2 千円未満を切り捨てているため、円グラフの合計金額と各項目の合計金額は一致しません

活動資金ご協力法人・団体のご紹介

日本赤十字社滋賀県支部の活動は、皆さまのご支援に支えられています。
活動資金のご協力、誠にありがとうございます。

・株式会社 一色製作所	・有限会社 岡田工業	・一般仮設足場レンタル業北村
・滋賀近交運輸倉庫 株式会社	・株式会社 滋賀重量	・中央環境サービス 株式会社
・株式会社 東洋石創	・株式会社 西哥組	・花文造園土木 株式会社
・株式会社 濱崎銃砲火薬店	・株式会社 平和堂	・株式会社 山彦
・株式会社 ライフリリーフ	・一般財団法人 滋賀県民間福祉振興財団	・株式会社 近畿理研
・株式会社 久木野工務店	・株式会社 セレマ	・甲賀高分子 株式会社
・近畿エイブル 株式会社	・近畿化学工業 株式会社	・三陽輸送 株式会社
・甲賀システム 株式会社	・三陽建材 有限会社	・ルミフィールドジャパン 株式会社
・日光精器 株式会社	・有限会社 万木自動車工業	・有限会社 天平フーズ
・医療法人社団 久我内科医院	・株式会社 近江建設	・医療法人信耳会 西大津耳鼻咽喉科
・比叡山延暦寺	・熊谷電工 株式会社	・有限会社 山龜工務店
・医療法人信耳会 増田耳鼻咽喉科医院	・有限会社 CN産業	・アサヒ飲料 株式会社
・有限会社 三王都市開発	・医療法人 かがやき歯科クリニック	
・株式会社 クリスタル光学	・森脇酸素 株式会社	

※2020年度中に5万円以上の活動資金をお寄せいただいた法人・団体様のうち、掲載をご了承いただいた法人・団体様のみ掲載しております。(敬称略・順不同)
上記以外に86社・団体の皆さまからもご支援をいただきました。